



明日の三多摩の社会教育を語ろう

社会教育の新たな展望を開くために集いましょう！

新型コロナウイルス感染症の第8波は今なお拡大傾向にあります。ウイズコロナの生活スタイルが広がりつつあります。コロナで分断された人と人とのつながり、それを回復するために「社会教育の力」が大いに期待されるところです。

しかし今、三多摩の社会教育をめぐるあまり明るい話題がありません。施設の有料化、民間活用（指定管理者制度の導入等）、公民館事業の縮減、社会教育施設の改廃、専門的職員の非常勤化・雇止めなどの動きが静かに進んでいます。また、東京都公民館連絡協議会の加盟市も減少していき、関係者の交流が持たなくなっています。

こうした時こそ、三多摩各市の社会教育・公民館を大切に思う人々が集い、各地の状況を共有して、課題を解決するための場が必要です。「社会教育カフェ part III」を開催します。住民の自由な学びを保障する場としての公的な社会教育施設の役割について、今あらためて確かめ合い、明日からの活動のヒントを学び合いましょう！

◆日時 3月5日（日）午後1時30分～4時30分

◆会場 国分寺市立本多公民館（国分寺駅北口徒歩8分）
講座室（2階）

◆内容 三多摩各市の社会教育をめぐる動向

報告1 東大和市の公民館有料化と利用者の動き

報告2 小平市の施設再編計画と市民の動き

報告3 狛江市の公民館・図書館改築と市民の動き

各市のリレートーク（なるべく多くの市の情報をお寄せください！）

「CAFE」＝「Community Access for Everyone」
（みんなが集まるコミュニティの場の意味）

カフェといっても飲食はしません。ソーシャルディスタンスをとった情報交換会です。

◆定員 30名 ※事前の申し込みをお願いします。

マスクを着用してください。体調がすぐれない方は参加をご遠慮ください。

新型コロナウイルス感染症拡大状況によっては、中止とする場合があります。

◆主催 社会教育推進全国協議会三多摩支部

◆申込み・問合せ 松田 090-8317-4237

E-mail: santama.syakyo@gmail.com

